MpegCraft
ユーザーズマニュアル

canopus

ご注意

(1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
(2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
(3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
(4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
(5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
(6) 本製品付属のソフトウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
(7) カノープス、CANOPUS/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
(8) Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。
(9) 本書はMpegCraft、MpegCraft LEの共通マニュアルです。製品の説明はMpegCraftをもとに作成しています。

表記について

■ 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイルも必ずお読みください。
■ 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
■ 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
■ 本書ではMicrosoft® Windows®2000 operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP operating systemをWindows 2000、Windows XP (Home EditionおよびProfessionalの総称)と表記します。

警告

■健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は弊社では一切負いかねますのでご注意ください。

MpegCraft
ユーザーズマニュアル
Version 1.1J
September 9, 2003
Copyright © 2003 Canopus Co., Ltd.
All rights reserved.

目次

第１章　インストールする前に 1

1-1　必ず確認すること 2
使用許諾契約書 2
ご使用に当たっての留意事項 2
パッケージ内容 3
■MpegCraft付属品 3
サポートについて 3
当社ホームページ 4
1-2　動作環境の再確認 5
パソコン本体 5
■必要な動作環境 5
対応OS 5
1-3　それぞれのソフトウェアでできること 6

第２章　パソコンにインストールしよう 7

2-1　ソフトウェアをインストールしよう 8
■MpegCraftのインストール 8
■MpegCraft LEのインストール 12
2-2　ソフトウェアを削除するときは 16

第３章　MPEGファイルをカット編集しよう 19

3-1　注意事項 20
使用できるファイル 20
制限事項 20
注意事項 20
マークの設定 21
[先頭を残す]メニューについて 22
3-2　不要な映像をカットする(トリミング) 23

第４章　MPEGファイルへ変換しよう 29

4-1　注意事項 30
　使用できるファイル 30
　制限事項 30
　注意事項 30
　分離化と多重化とは 30
4-2　DV形式をMPEG形式へ変換する 31
4-3　MPEGファイルの映像と音声を分離する 34
4-4　MPEGファイルの映像と音声を多重化する 37

第５章　MPEGファイルの情報を確認しよう 41

5-1　注意事項 42
　表示できるファイル 42
　注意事項 42
5-2　MPEGファイルの詳細を確認する 43

第６章　付録 45

6-1　拡張子一覧 46
6-2　用語解説 47
6-3　ショートカット一覧 49

MpegCraft MpegCraft MpegCraft M

第１章
インストールする前に

パソコンにMpegCraftをインストールする前に、本章の内容を確認してください。
本章には、MpegCraftをお使いいただく上で知っておいていただきたいことや、MpegCraftのサポート、動作環境などについて記載しています。

1-1　必ず確認すること
1-2　動作環境の再確認
1-3　それぞれのソフトウェアでできること

1-1　必ず確認すること

使用許諾契約書

本製品をご利用いただくには、この使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。ソフトウェアのセットアップ時に表示される使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がありましたら、インストールを中止して、下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。
このソフトウェア使用許諾契約は、お客様がインストールを完了された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノープスカスタマーサポート
〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2 カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
製品本来の使用目的及び、当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。CPUなどを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

パッケージ内容

パッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。
※MpegCraft LEの付属品は異なります。

カノープスカスタマーサポート
電話: 078-992-5846（※月曜～金曜　10:00～12:00/13:00～17:00　土日祝日および当社指定休日を除く）

■ MpegCraft付属品

□ディスク

□マニュアル

・MpegCraftユーザーズマニュアル(本書)
本書は、MpegCraftの基本的な操作方法について説明しています。メニューや機能の詳細な内容が知りたいときは、オンラインヘルプを参照してください。

□ユーザー登録カード・ユーザー登録控え
本製品のユーザーサポートは登録ユーザー様を対象としております。サポートをお受けいただくために、ユーザー登録を必ず行ってください。ご登録されていない場合は、ユーザーサポートをお受けいただけません。ユーザー登録カードの各項目に必要事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離して切手を貼らずにポストへ投函してください。切り離したユーザー控えは、ご購入された製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。
詳しくは、オンラインユーザー登録ページ（http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm）をご覧ください。

□シリアルナンバーシール
本製品をインストール（または再インストール）する際に入力するシリアル番号を記載しています。CD-ROMのケース前面右下に貼ってありますので、マニュアルとともに大切に保管してください。

サポートについて

本製品の無償サポートは、ユーザー登録完了後のお問い合わせ時にサポート開始の同意を得られた後より90日間となります。91日目以降の有償サポートの形態については、郵送、Eメール、当社ホームページ（次項「当社ホームページ」参照）等でお知らせいたします。
本製品のサポートを確実にお受けいただくために、必ずユーザー登録を行ってください。
※MpegCraft LEのサポートは異なります。

カノープステクニカルサポート
電話: 078-992-6830（※月曜～金曜　10:00～12:00/13:00～17:00　土日祝日および当社指定休日を除く）

当社ホームページ

本製品をはじめとする当社最新情報をホームページ(http://www.canopus.co.jp)にて発信しています。当社製品の最新のドライバ、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル(PDF形式)、FAQなどを公開していますので、当社ホームページを是非アクセスいただき、快適なパソコン環境を実現してください。

1-2　動作環境の再確認

本製品をお使いいただく前に、パソコン本体がMpegCraftをインストールしてお使いいただけるものであることを確認してください。

パソコン本体

以下の条件を満たしている場合でも、パソコン本体の問題によって正常に動作しない場合があります。以下の条件を満たしているすべてのパソコンでの動作を保証しているものではありません。

■ 必要な動作環境

本製品をお使いいただくために最低限必要な環境です

- CPU　Intel Pentium III 500MHz以上、または同等機能のCPU（Pentium 4　2.0GHz以上を推奨）
- メモリ　128MB以上（256MB以上を推奨）
- ハードディスク　編集するファイルの２倍以上の空き容量
- その他　CD-ROMドライブ

MpegCraft LEをご使用いただくためには、当社製対応ハードウェアが必要です。

対応OS

- ● マイクロソフト　Windows 2000 Professional日本語版+サービスパック2以上
- ● マイクロソフト　Windows XP Home Edition/Professional日本語版

ご注意

日本語版以外のOSには、英語版のMPEGcraftがインストールされます。

1-3　それぞれのソフトウェアでできること

MpegCraftをインストールすると３つのアプリケーションソフトウェアがインストールされます。それぞれのソフトウェアでは次のことができますので、用途に応じて使い分けるようにしてください。

MpegCraft

フレーム単位やGOP単位でMPEGファイルをカット編集することができます。また、複数のMPEGファイルを結合して出力することもできます。
使用できるMPEGファイルは音声と映像が多重化されたもの（MPEG1システムストリームとMPEG2プログラムストリーム）のみです。

to MPEG Tool

MPEGファイルのビットレートを変換したり、Canopus DV形式やMicrosoft DV形式のAVIファイルをMPEGファイルに変換することができます。また、MPEGファイルの音声と映像を分離したり、多重化することができます。

HomeEdge Explorer

ファイル管理ソフトウェアです。MPEGファイルの詳細情報を一覧表示したり、プレビュー画面で簡易再生することができます。

Check!

「2-1　ソフトウェアをインストールしよう」P8

ご注意

- エレメンタリストリーム（映像と音声が多重化されていないもの）の編集はできません。
- VideoCD で出力するときは、以下のオーディオファイルを使用してください。
  サンプリングレート：44.1kHz
  ビットレート　　：224kbps

MpegCraft MpegCraft MpegCraft M

第２章

パソコンにインストールしよう

～インストールとアンインストール～

本章では、MpegCraftのセットアップ・削除方法を記載しています。

2-1　ソフトウェアをインストールしよう
2-2　ソフトウェアを削除するときは

2-1　ソフトウェアをインストールしよう

アプリケーションソフトウェアをインストールする手順を説明します。
Windows 2000/Windows XPとも同様の手順でインストールを行います。ここでは、Windows XP環境へインストールする手順を例に説明します。

●MpegCraftをインストールする方
→下の「■MpegCraftのインストール」に進んでください。
●MpegCraft LEをインストールする方
→12ページの「■MpegCraft LEのインストール」に進んでください。

■MpegCraftのインストール

操作する前に

・インストール作業を行う場合は、システム設定の変更を行える資格を持つユーザーID(Administrator、コンピュータの管理者等)でログオンしてください。
・インストール作業を行う前に、現在起動しているすべてのアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。
・インストール時にオンライン登録をする場合は、インターネット環境が必要です。

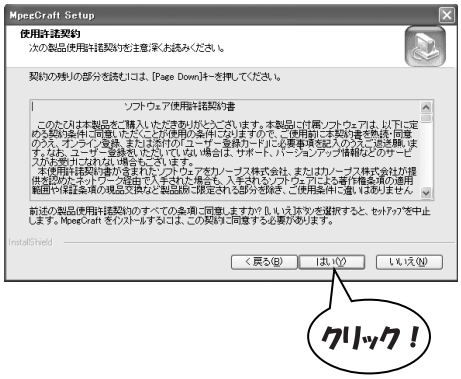
1 『MpegCraft Application CD』をCD-ROMドライブにセットします。
→ CD-ROMが自動的に起動し、次の画面が表示されます。

2 [次へ]をクリックします。

ご注意
すべてのインストールが終了するまで、『MpegCraft Application CD』をCD-ROMドライブから取り出さないでください。

知識
CD-ROMが自動起動しない場合は、エクスプローラーなどでCD-ROMを挿入したドライブを選択し、MpegCraftフォルダ内の[Setup.exe]をダブルクリックしてください。

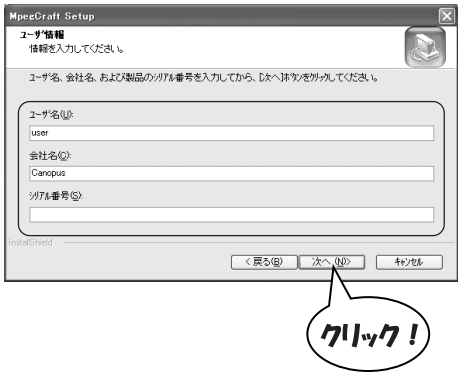
3 使用許諾契約書が表示されますので内容をよくお読みの上、同意される場合のみ[はい]をクリックします。



ご注意

使用許諾契約に同意されない場合は[いいえ]をクリックし、インストール作業を中断して当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

4 ユーザー名とシリアル番号を入力し、[次へ]をクリックします。



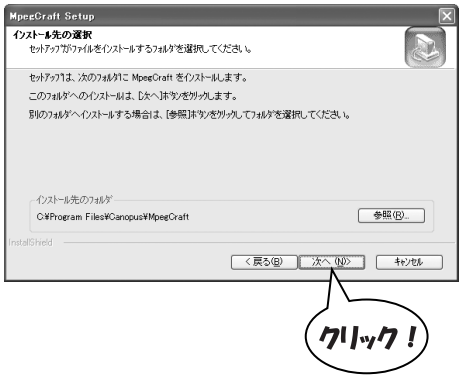
ご注意

ユーザー名とシリアル番号は必ず入力してください。

知識

シリアル番号は、CD-ROMケース右下のシリアルナンバーシールの番号を入力してください。

5 [次へ]をクリックします。

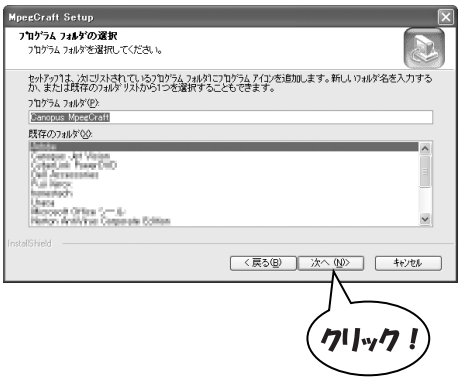


知識

インストール先のフォルダを変更するときは、[参照]をクリックし保存するフォルダを指定してください。

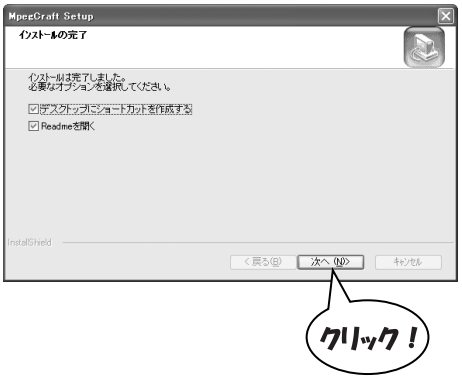
6 [次へ]をクリックします。

→ ファイルのコピーを開始します。



7 [次へ]をクリックします。

→「デスクトップにショートカットを作成する」にチェックを入れると、[次へ]をクリックしたあとに、ショートカットを作成するソフトウェアの選択画面が表示されます。ショートカットを作成しない場合は、手順９へ進んでください。



8 ショートカットを作成するソフトウェア名にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

→「Readme」と完了ウィンドウが表示されます。

知識

プログラムフォルダを変更するときは、新しいフォルダ名を入力するか既存のフォルダを選択してください。

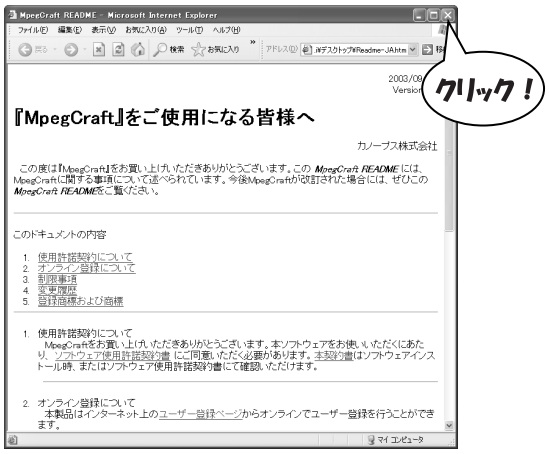
ご注意

「Readme」には、マニュアルに記載されていない事項が記載されている場合があります。[Readmeを開く]にチェックを入れ、必ずインストール時にお読みください。

9 [完了]をクリックします。

10 Readmeの内容を確認し、[×]をクリックします。

→ インストール作業はこれで完了です。



ご注意

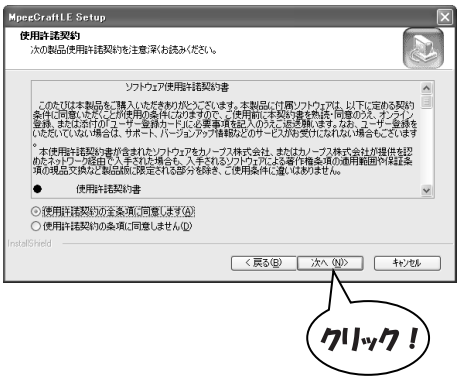
インストールが完了したあとは、ユーザー登録を行ってください。お使いのパソコンでインターネットに接続できない場合は、オンライン登録ができません。同梱のはがきで登録するか、インターネットが使えるパソコンで当社ホームページにアクセスし、オンライン登録を行ってください。

■MpegCraft LEのインストール

1 「MpegCraft LE」の入ったCDの[Setup.exe]を実行します。
→ 次の画面が表示されます。

2 [次へ]をクリックします。

3 使用許諾契約書が表示されますので内容をよくお読みの上、同意される場合のみ［使用許諾契約の全条項に同意します］にチェックを付け、[はい]をクリックします。



ご注意

すべてのインストールが終了するまで、「MpegCraft LE」の入ったCDをCD-ROMドライブから取り出さないでください。

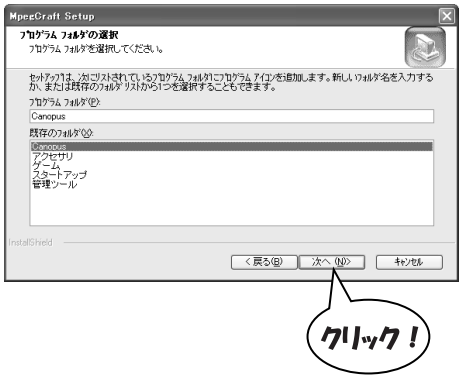
知識

使用許諾契約に同意されない場合は[いいえ]をクリックし、インストール作業を中断して当社カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

4 [次へ]をクリックします。

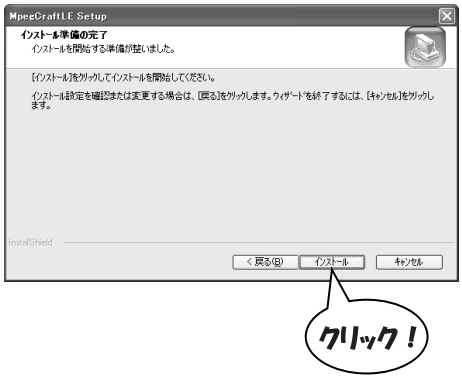
5 [次へ]をクリックします。

→ ファイルのコピーを開始します。



6 [インストール]をクリックします。

→ファイルのコピーを開始します。



知識

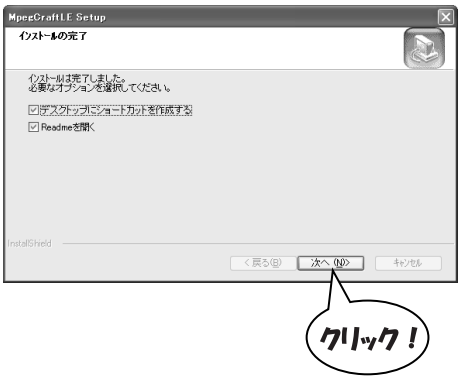
インストール先のフォルダを変更するときは、[参照]をクリックし保存するフォルダを指定してください。

知識

プログラムフォルダを変更するときは、新しいフォルダ名を入力するか既存のフォルダを選択してください。

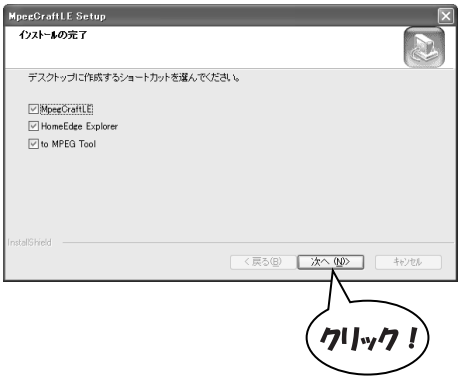
7 [次へ]をクリックします。

→「デスクトップにショートカットを作成する」にチェックを入れると、[次へ]をクリックしたあとに、ショートカットを作成するソフトウェアの選択画面が表示されます。ショートカットを作成しない場合は、手順９へ進んでください。



8 ショートカットを作成するソフトウェア名にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

→「Readme」と完了ウィンドウが表示されます。



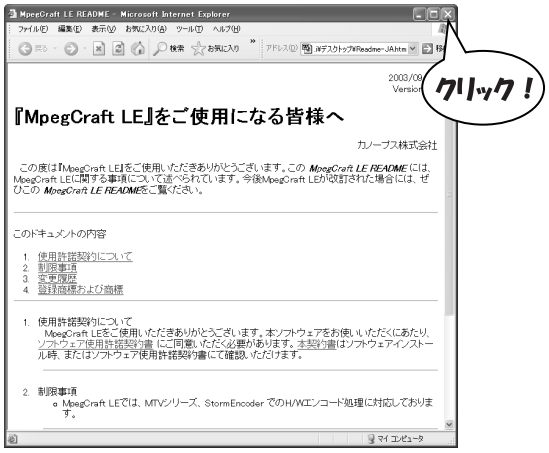
9 [完了]をクリックします。

ご注意

「Readme」には、マニュアルに記載されていない事項が記載されている場合があります。[Readmeを開く]にチェックを入れ、必ずインストール時にお読みください。

10 Readmeの内容を確認し、[×]をクリックします。

→ インストール作業はこれで完了です。



ご注意

インストールが完了したあとは、ユーザー登録を行ってください。お使いのパソコンでインターネットができない場合は、オンライン登録ができません。同梱のはがきで登録するか、インターネットが使えるパソコンで当社ホームページにアクセスし、オンライン登録を行ってください。

2-2　ソフトウェアを削除するときは

アプリケーションソフトウェアを使用しなくなった場合には、削除（アンインストール）することができます。また、ソフトウェアのアップデートを行う場合は、現在のソフトウェアを削除してから新しいソフトウェアをインストールしてください。
ここではWindows XP 環境での手順を例に説明します。

操作する前に

- 削除を開始する前には、現在起動しているアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを終了してください。
- 削除する場合には、システム設定の変更を行える資格を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者等）でログオンしてください。

1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックします。

2 [プログラムの追加と削除]をクリックします。

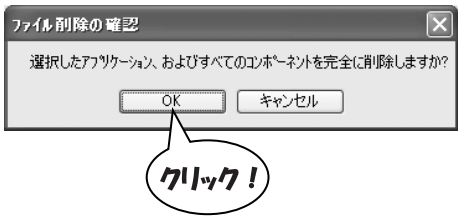
3 [MpegCraft]を選択し、[変更と削除]をクリックします。

4 [削除]を選択し、[次へ]をクリックします。

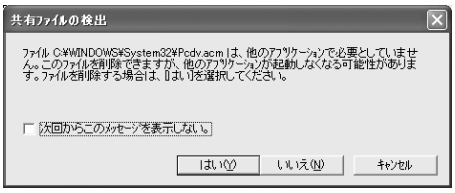
→ ファイル削除確認のメッセージが表示されます。

5 [OK]をクリックします。

→ 削除を開始します。



削除中に次の画面が表示された場合は、ご自分の環境に合わせて[はい]、もしくは[いいえ]をクリックします。



ご注意

MpegCraft　LEの場合は「MpegCraft LE」を選択します。

ご注意

当社製DVノンリニア編集システムをご使用の場合は[いいえ]を選択してください。

6 削除が完了すると次の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

7 [×]をクリックします。

→ アンインストールは完了です。

第３章

MPEGファイルをカット編集しよう

～MpegCraft～

本章では、MPEGファイルをフレーム単位でカット編集ができるMpegCraftについて説明します。MpegCraftを使用すると、不要な映像をカットしたり複数のMPEGファイルを結合し、出力することができます。

3-1　注意事項
3-2　不要な映像をカットする（トリミング）

3-1　注意事項

使用できるファイル

●MPEG1システムストリームとMPEG2プログラムストリーム（映像と音声が１つのファイルになっているもの）
映像：フレームレートが「25（PAL方式のテレビ放送）」、「29.97（日本の一般的なテレビ放送ーNTSC方式ー）」、「30」のファイルのみ
音声：MPEG1レイヤ2

制限事項

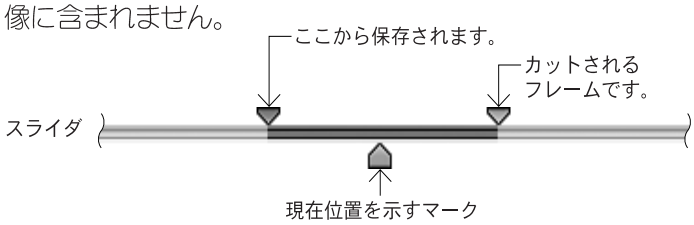
●次のファイルは、本製品で結合することができません。
・フレームレートが異なる複数のファイル
・オーディオのサンプリングレートが異なる複数ファイル
●画像サイズやMPEGの形式が異なるファイルは、GOP単位の編集やプレビューができません。
●編集したあと、MPEGの性質上、次の不具合が発生することがあります。
・編集後のファイルが他のアプリケーションソフトウェア等で使用できない。（オリジナルファイルは必ず保存しておいてください。）
・カットしたシーンで音声が途切れる、または雑音が発生する。
・再生装置（デコーダ）によって映像と音声がずれる
●お使いのパソコンのHDDフォーマットがFAT32の場合、４GB以上のファイルは出力できません。

注意事項

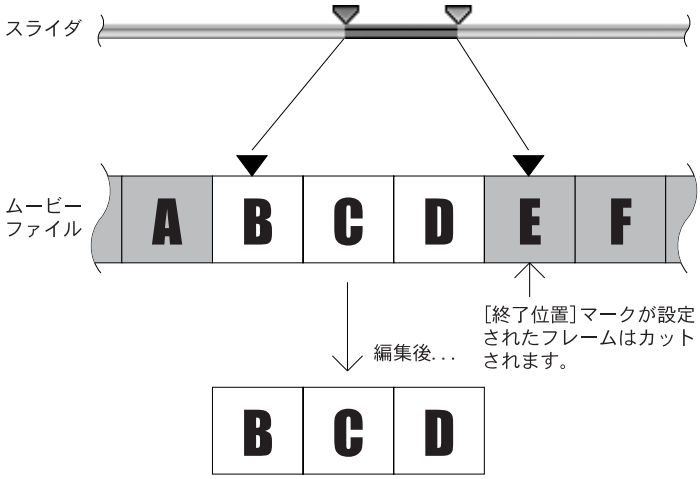
●映像のビットレートが1,000 kbps未満のときは、ビットレートを1,000 kbpsに設定し、全エンコードしなおします。
●映像がMPEG1のVBR形式のときは、最大ビットレートを1,856 kbps、平均ビットレートを1,000 kbpsに設定し、全エンコードしなおします。

マークの設定

MpegCraftは、ムービーファイルの任意の位置にマークを設定すると、その位置でファイルをカットします。
マークが設定されているフレームの直前でカットされますので、[終了位置]のマークが設定されたフレームは出力後の映像に含まれません。



例）フレームBとフレームEにマークを設定した場合、トリミングされる映像はフレームBからフレームDまでです。



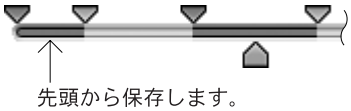
ご注意

実際にムービーファイルをカットするわけではありません。ムービーファイルを出力した時点で、マーク間の映像だけを抜き出して保存します。

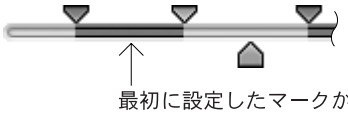
[先頭を残す] メニューについて

[編集]メニューの[先頭を残す]は、ムービーファイルの先頭を残すかどうかを選択するメニューです。
[先頭を残す]にチェックを入れると、ムービーファイルの先頭にマークが設定され、最初からトリミングされます。
[先頭を残す]のチェックをはずすと、最初に設定したマークからトリミングします。

●チェックを入れた場合



●チェックをはずした場合



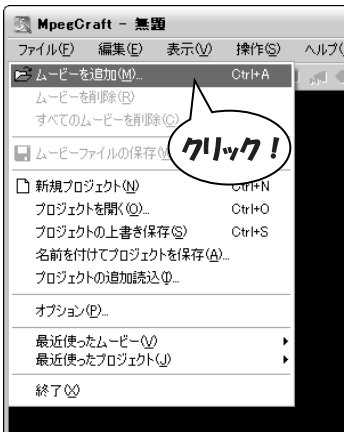
3-2　不要な映像をカットする(トリミング)

ムービーファイルの途中にある不要な映像をカットし、必要な映像だけをつなぎ合わせて出力する方法を説明します。

1 デスクトップにある「MpegCraft」のショートカットをダブルクリックします。

→ MpegCraft が起動します。

2 [ファイル]メニューの[ムービーを追加]をクリックし、編集したいMPEGファイルを選択します。



→ ファイルを選択すると、ムービーリストに、選択したMPEGファイルのサムネイルが表示されます。また、マークリストウィンドウにマークの「時：分：秒：10ミリ秒」とサムネイルが表示されます。

知識

デスクトップにショートカットを作成していない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（Windows 2000では[プログラム]）へ進み、[Canopus　MpegCraft]の[MpegCraft]をクリックしてください。

ご注意

MpegCraft　LEの場合は「MpegCraft LE」と表示されます。

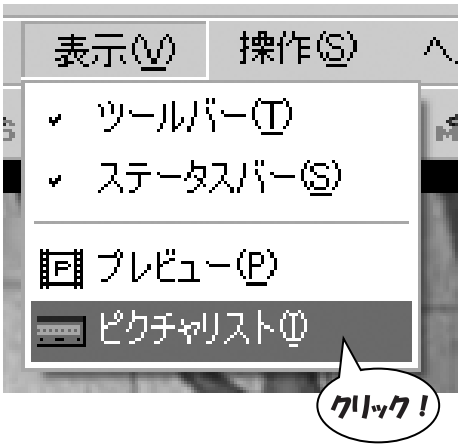
3 ムービーファイルの先頭が必要な場合は、[編集]メニューの[先頭を残す]にチェックを入れます。

4 カットしたい映像の最初のフレームを表示させ、マークを設定します。

①カーソルをドラッグし、大まかなカット位置を表示させます。

②[表示]メニューの[ピクチャリスト]をクリックします。

→ ピクチャリストが表示されます。



知識

ムービーファイルの先頭が不要な場合は、チェックをはずします。

知識

ムービーファイルの先頭が不要な場合は、必要な映像の最初のフレームを表示させます。

知識

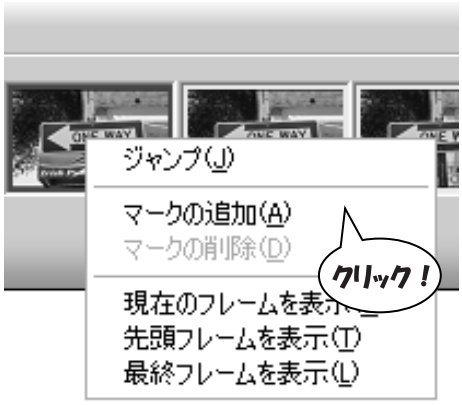
マークの位置を修正するときは、マークをドラッグします。またはマークを選択し[編集]メニューの[マークの削除]をクリックします。スライダ上のマークが削除されますので、再度マークを追加してください。

③ドロップダウンメニューで[１フレーム]を選択します。

④◀、または▶でカットしたい最初のフレームを表示し、ダブルクリックします。

⑤ピクチャリスト上で右クリックし、[マークの追加]をクリックします。

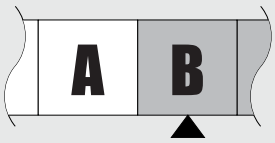
→ スライダにマークが追加され、マークより後のバーの色が変わります。



知識

後ろのマークが設定されたフレームはカットされます。

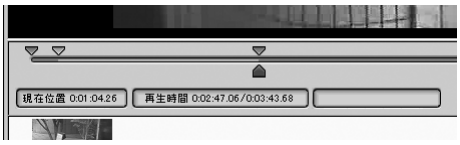
例：フレームAにマークが設定されていると、フレームAはカットされます。フレームAを残したい場合は、フレームBにマークを設定してください。



フレームB以降がカットされます。

5 次に、必要な映像の最初のフレームを表示させ、マークを設定します。

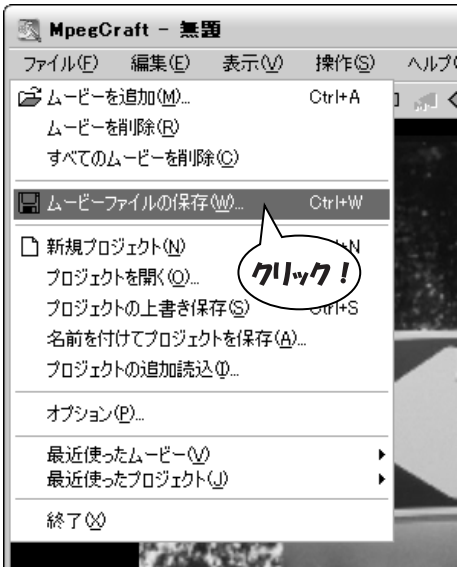
→ スライダにマークが追加され、マークより後のバーの色が元の色に戻ります。
マーク間の色が変わった部分が手順7でカットされます。



6 必要に応じて手順4から5を繰り返し、マーキングします。

7 マーキングしたあと、必要な部分をMPEGファイルに書き出します。［ファイル］メニューの［ムービーファイルの保存］をクリックします。

→ ムービーの保存ウィンドウが表示されます。



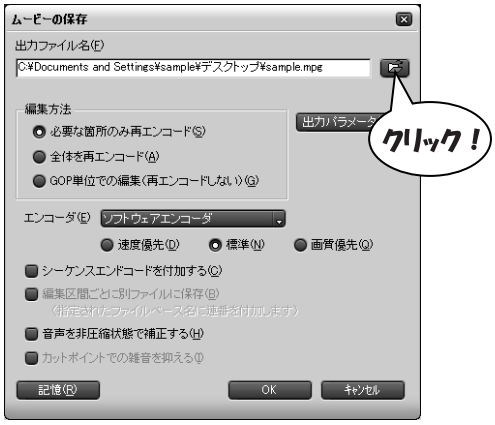
知識

手順４を参照し、マークを設定してください。

知識

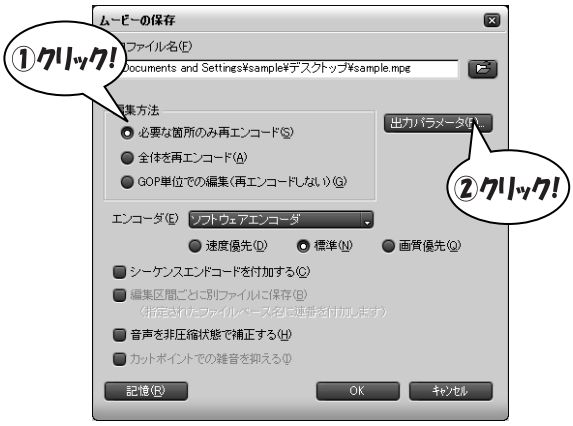
編集内容を保存する場合は、［ファイル］メニューの［名前を付けてプロジェクトを保存］をクリックしてください。

8 [参照]をクリックし、出力ファイル名を入力します。



9 編集方法を選択し、[出力パラメータ]をクリックします。

→ 出力パラメータウィンドウが表示されます。
表示されるウィンドウは、編集方法によって異なります。



●MpegCraft LEの場合は一部の機能が利用できません。

→［全体を再エンコードする］か［GOP単位での編集］を選択して［出力パラメータ］をクリックしてください。

ご注意

- 編集方法は、用途に応じて選択してください。
- [必要な箇所のみ再エンコード]を選択すると、再生装置によっては出力したファイルが使用できない可能性があります。DVD-Videoを作成する場合は、[全体を再エンコード]を選択して個別にパラメータ設定することをおすすめします。
- 出力デバイスにハードウェアエンコーダを指定した場合、パソコンでの処理が間にあわずにエンコードに失敗することがあります。失敗した場合は、ソフトウェアエンコーダを指定してエンコードしなおしてください。

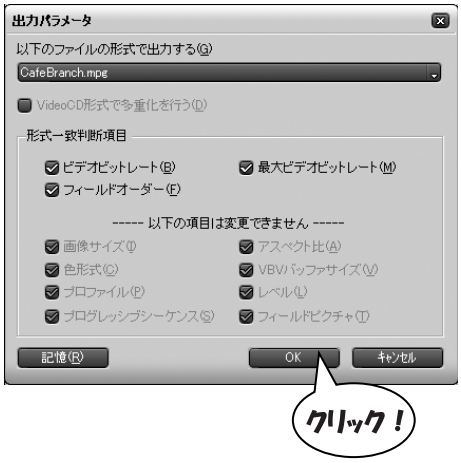
Check!

出力パラメータウィンドウの詳細については、［ヘルプ］メニューの［ヘルプ］を参照してください。

10 出力の設定を確認・変更し、[OK]をクリックします。

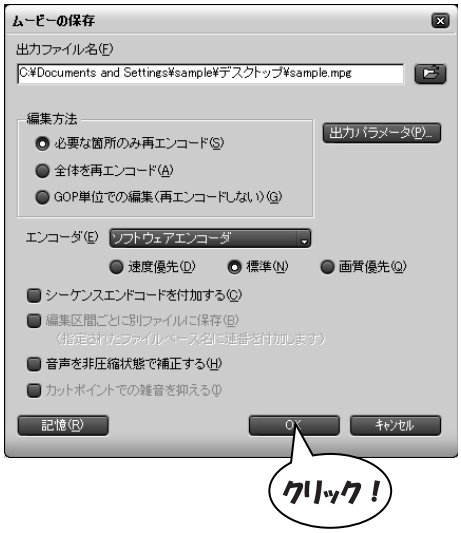
→ ムービーの保存ウィンドウに戻ります。

※MpegCraft LEでは、この画面は表示できません。



11 [OK]をクリックします。

→ 出力を開始します。出力が完了すると、出力完了ウィンドウが表示されます。

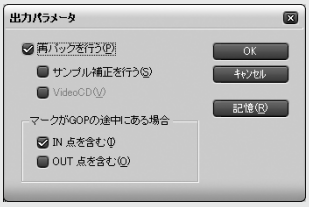


12 [閉じる]をクリックします。

→ ウィンドウが閉じます。カット編集はこれで完了です。

ご注意

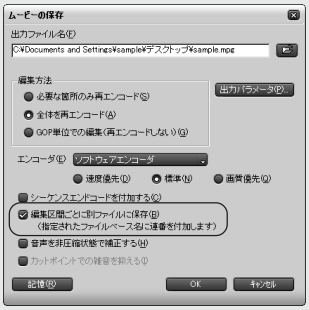
[GOP単位での編集]を選択したときは、[再パックを行う]にチェックを入れることを推奨します。チェックを入れないと、ストリーム中にダミーデータが残ることがあります。



知識

トリミングした部分が１つのファイルの中に複数ある場合は、それぞれ別々のファイルとして保存することができます。ムービーの保存ウィンドウの[編集区間ごとに別ファイルに保存]にチェックをしてください。

※MpegCraft LEでは、この機能は利用できません。



知識

結果を確認するときは、[簡易再生]、または[再生]をクリックしてください。

ただし[再生]は、出力ファイルの拡張子とプログラムがOSで関連付けされていないと動作しません。

MpegCraft MpegCraft MpegCraft M

第４章

MPEGファイルへ変換しよう

～to MPEG Tool～

本章では、DV形式のデータをMPEG形式へ変換したり、MPEGファイルを再変換することができる「to MPEG Tool」について説明します。

4-1　注意事項
4-2　DV形式をMPEG形式へ変換する
4-3　MPEGファイルの映像と音声を分離する
4-4　MPEGファイルの映像と音声を多重化する

4-1　注意事項

使用できるファイル

・映像：Canopus DV、Microsoft DV、MPEG1、MPEG2
　音声：MPEGオーディオ、WAVE、MP3オーディオ

制限事項

・お使いのパソコンのHDDフォーマットがFAT32の場合、４GB以上のファイルは出力できません。

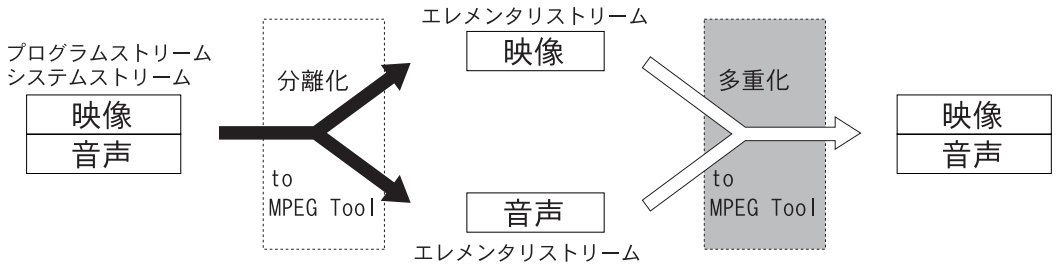
注意事項

・MPEGの性質上、変換できないファイル、音と映像のずれが大きくなるファイルがあります。
・MPEGファイルの状態によっては音ずれが発生する場合があります。本製品で「サンプル補正」にチェックを入れて分離したエレメンタリストリームでお試しください。
・MPEG1をMPEG2に変換しても、画質は向上しません。

分離化と多重化とは

プログラムストリーム、またはシステムストリームに含まれる映像と音声を分離し、エレメンタリストリームを作成することを「分離化（DeMultiplex）」といいます。
反対に、映像のエレメンタリストリームと音声のエレメンタリストリームを１つのストリームの中に配置し、プログラムストリーム、またはシステムストリームを作成することを「多重化（Multiplex）」といいます。

Check!
「6-2 用語解説」の「MPEGストリーム形式」P44



4-2　DV形式をMPEG形式へ変換する

ここでは、DV形式ファイルの映像をMPEG形式へ変換する方法を説明します。MPEGファイルの再エンコードも同じ手順で行います。

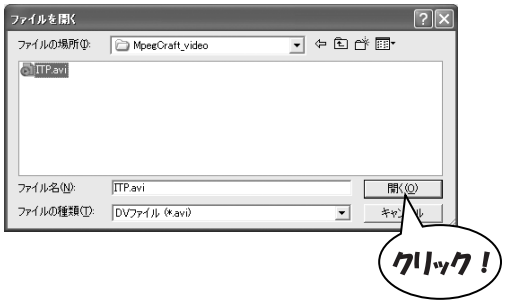
1 デスクトップにある「to MPEG Tool」のショートカットをダブルクリックします。

→ to MPEG Toolが起動します。

2 [ビデオファイルを開く]をクリックします。

→ ファイルを開くウィンドウが表示されます。

3 ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



知識

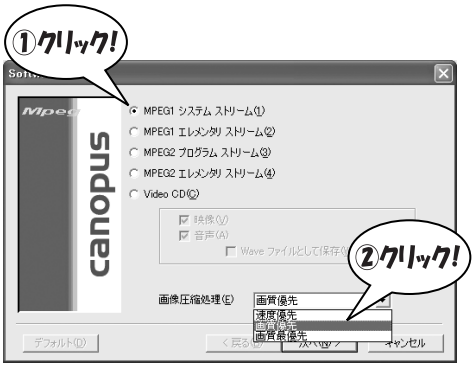
デスクトップにショートカットを作成していない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（Windows 2000では[プログラム]）へ進み、[Canopus MpegCraft]の[to MPEG Tool]をクリックしてください。

4 必要に応じて[開始位置]（In点）、[終了位置]（Out点）を設定します。

5 エンコーダを選択し、[エンコード]をクリックします。

→ MPEG形式を設定するウィンドウが表示されます。

6 変換したいMPEGファイルの形式にチェックを入れ、画像圧縮処理方法を選択します。



＜MPEG1システムストリームを選んだ場合＞

ご注意

In点とOut点は、複数設定できません。

知識

In点（またはOut点）を設定するには、フレーム番号を直接入力するか、スライダのカーソルを動かして設定する画面を表示し、in（またはout）をクリックします。

知識

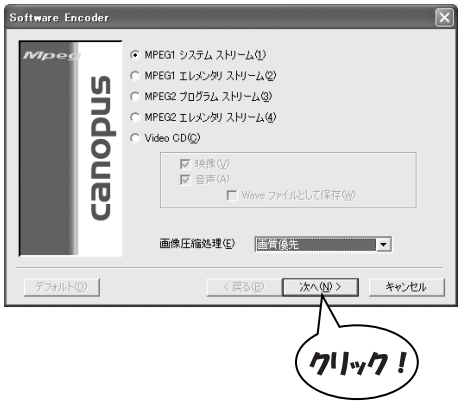
当社製MTVシリーズ、またはStormEncoderをお持ちの場合は、これらをエンコーダとして選択することができます。

知識

エレメンタリストリームを選択した場合、音声と映像をそれぞれ単独で出力することができます。

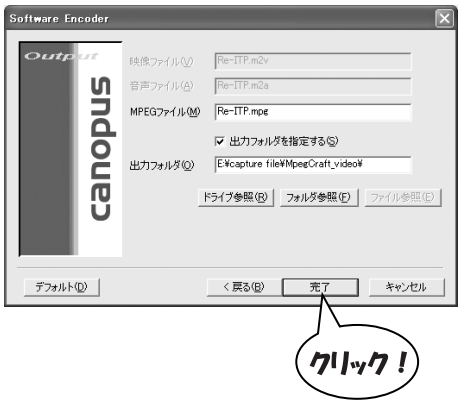
7 [次へ]をクリックします。

→ この後は、手順６で選択したMPEGファイル形式によって表示される画面が異なります。エンコードの設定が終了すると、最後に出力ファイルを設定するウィンドウが表示されます。

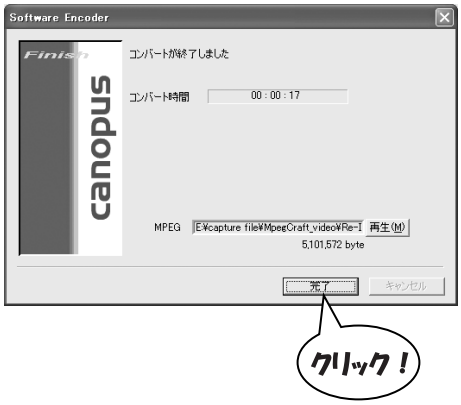


8 出力ファイル名を設定し、[完了]をクリックします。

→変換を開始します。



9 変更が完了すると次の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。



Check!

各画面の詳細は[ヘルプ] メニューの[ヘルプ]を参照してください。

知識

出力先を設定する場合は、[出力フォルダを指定する] にチェックを入れて設定してください。

4-3　MPEGファイルの映像と音声を分離する

ここでは、MPEGファイルの映像と音声を分離する方法について説明します。
映像をトリミングして結合・分離したり、MPEGファイルのエンコード形式を変更する場合は、「4-2　DV形式をMPEG形式へ変換する」を参照してください。

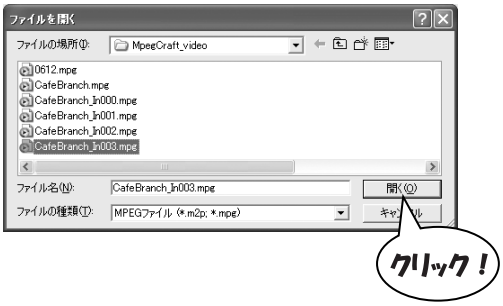
1 デスクトップにある「to MPEG Tool」のショートカットをダブルクリックします。

→ to MPEG Toolが起動します。

2 [ビデオファイルを開く]をクリックします。

→ ファイルを開くウィンドウが表示されます。

3 変換するファイルを選択し、[開く]をクリックします。



知識

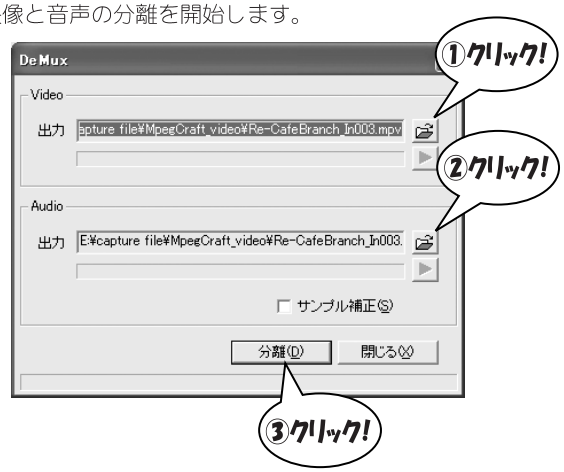
デスクトップにショートカットを作成していない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（Windows 2000では[プログラム]）へ進み、[Canopus MpegCraft]の[to MPEG Tool]をクリックしてください。

4 [分離]をクリックします。

→ DeMuxウィンドウが表示されます。

5 [参照]をクリックし、それぞれのファイル名と保存場所を設定してから[分離]をクリックします。

→ 映像と音声の分離を開始します。



→ 分離が完了するとメッセージが表示され、[再生]が有効になります。

ご注意

[開始位置]と[終了位置]は出力結果に反映されません。

ご注意

タイムスタンプで同期がとられているファイルの場合は、[サンプル補正]にチェックを入れてください。

知識

結果を確認したいときは、[再生]をクリックしてください。ただし[再生]は、出力ファイルの拡張子とプログラムがOSで関連付けされていないと動作しません。

6 [閉じる]をクリックし、to MPEG Toolウィンドウの[閉じる]をクリックします。

→ 分離は、これで完了です。

4-4　MPEGファイルの映像と音声を多重化する

ここでは、MPEGファイルの映像と音声を多重化する方法について説明します。

1 デスクトップにある「to MPEG Tool」のショートカットをダブルクリックします。

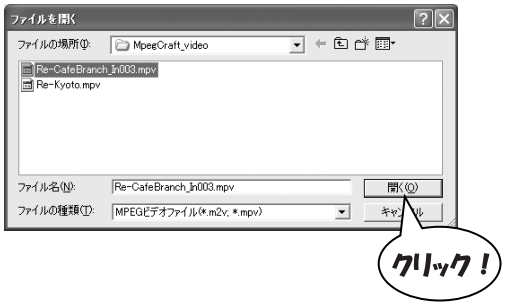
→ to MPEG Toolが起動します。

2 [ビデオファイルを開く]をクリックします。

→ ファイルを開くウィンドウが表示されます。

3 多重化するビデオファイルを選択し、[開く]をクリックします。

→ [オーディオファイルを開く]が有効になります。



知識

デスクトップにショートカットを作成していない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（Windows 2000では[プログラム]）へ進み、[Canopus MpegCraft]の[to MPEG Tool]をクリックしてください。

ご注意

映像ファイルと音声ファイルはほぼ同じ再生時間のファイルを使用してください。再生時間が大きく異なる場合は、環境によって再生できないことがあります。

知識

[ファイルの種類]で[MPEGビデオファイル]を選択すると、MPEG形式のビデオファイルのみが表示されます。

4 [オーディオファイルを開く]をクリックします。

→ ファイルを開くウィンドウが表示されます。

5 多重化するオーディオファイルを選択し、[開く]をクリックします。

→ [多重化]が有効になります。

6 [多重化]をクリックします。

→ Mux ウィンドウが表示されます。

ご注意

ビデオファイルを選択しないとオーディオファイルを選択できません。

知識

[ファイルの種類]で多重化するオーディオファイルの形式を選択すると、該当する形式のオーディオファイルのみ表示されます。

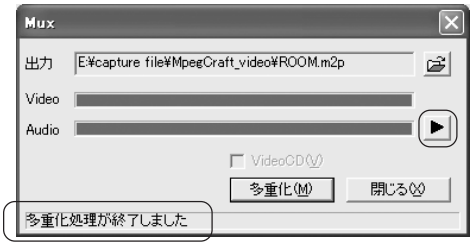
ご注意

- ビデオファイルとオーディオファイルを設定していないと、[多重化]はクリックできません。
- [開始位置]と[終了位置]は出力結果に反映されません。

7 [参照]をクリックし、ファイル名と保存場所を設定してから[多重化]をクリックします。

→ 映像と音声の多重化を開始します。

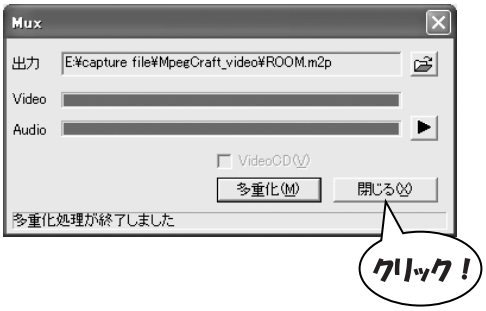
→ 多重化が完了するとメッセージが表示され、[再生]が有効になります。



知識

結果を確認したいときは、[再生]をクリックしてください。ただし[再生]は、出力ファイルの拡張子とプログラムがOSで関連付けされていないと動作しません。

8 [閉じる]をクリックし、to MEPG Toolウィンドウの[閉じる]をクリックします。



→ 多重化は、これで完了です。

MpegCraft MpegCraft MpegCraft M

第５章

MPEGファイルの情報を確認しよう

～HomeEdge Explorer～

本章では、MPEGファイルの情報を確認したり、簡易再生することができる「HomeEdge Explorer」について説明します。

5-1　注意事項
5-2　MPEGファイルの詳細を確認する

5-1　注意事項

表示できるファイル

初期設定

・映像：AVI、MPEG1、MPEG2
　音声：mp3
　＊表示できるファイル形式は任意で設定することができます。[ファイル]メニューの[オプション]にある[拡張子]タブで拡張子を登録してください。

注意事項

・フォルダ、およびファイルの変更内容が一覧に反映されないことがあります。
・ショートカットを表示する場合は、拡張子「LNK」を追加登録してください。

5-2　MPEGファイルの詳細を確認する

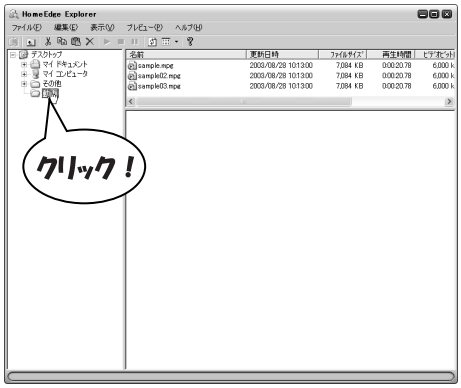
ここでは、MPEGファイルの詳細情報を確認したり、MPEGファイルを簡易再生する方法を説明します。

1 デスクトップにある「HomeEdge Explorer」のショートカットをダブルクリックします。

→ HomeEdge Explorerが起動します。

2 ツリーウィンドウで、ファイルが入っているフォルダをクリックします。

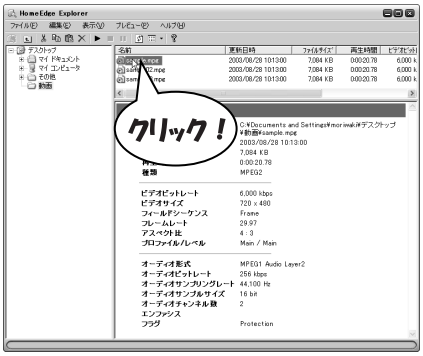
→ 一覧ウィンドウにフォルダ内のファイルが一覧表示されます。



知識

デスクトップにショートカットを作成していない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（Windows 2000では[プログラム]）へ進み、[Canopus MpegCraft]の[HomeEdge Explorer]をクリックしてください。

3 一覧ウィンドウで、情報を確認したいファイルをクリックします。



→ そのクリックしたファイルの詳細情報が、詳細情報ウィンドウに表示されます。

4 映像を簡易再生するには、▶または[プレビュー]メニューの[再生]をクリックします。

→ 映像が再生されます。

知識

ファイル形式によって表示される情報の項目が異なります。

知識

プレビューウィンドウが表示されていないときは、[プレビュー]メニューの[プレビューウィンドウ]にチェックを入れます。ツリーウィンドウ下部にプレビューウィンドウが表示されます。

MpegCraft MpegCraft MpegCraft M

第6章

付録

本章では、本製品で扱うことができるファイル形式の拡張子や、本マニュアルで使用している用語について解説しています。

6-1　拡張子一覧
6-2　用語解説
6-3　ショートカット一覧

6-1　拡張子一覧

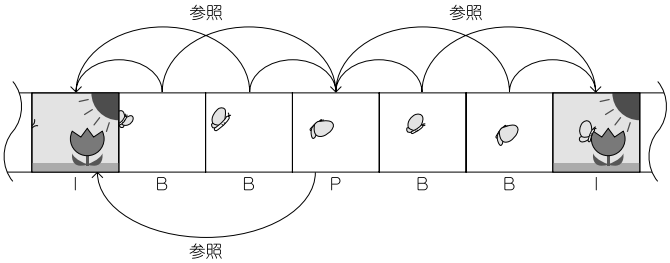
ファイル名末尾に付加されている「拡張子」について説明しています。

	拡張子	ファイル形式
多重化ファイル	.mpg	MPEG1システムストリーム
	.m2p	MPEG2プログラムストリーム
	.avi	Canopus DV、Microsoft DV
映像ファイル	.mpv	MPEG1ビデオファイル（MPEG1エレメンタリストリーム）
	.m2v	MPEG2ビデオファイル（MPEG2エレメンタリストリーム）
音声ファイル	.mpa、.m2a	MPEG1オーディオファイル（MPEG1エレメンタリストリーム）
	.mp3	MP3オーディオファイル
	.wav	WAVEファイル

6-2　用語解説

GOP（Group of Pictures）

MPEGはデータを変換するとき、前後のピクチャ（フレーム）を参照して動きのある部分だけを抜き出し、それを圧縮することでデータサイズを低く抑えています。



・I ピクチャ
基準フレーム。どのピクチャも参照しない。

・P ピクチャ
過去にあるI ピクチャ（またはP ピクチャ）を参照し、動きのある部分のみを抜き出し圧縮する。

・B ピクチャ
I ピクチャとP ピクチャの間にあるピクチャ。前後にあるI ピクチャとP ピクチャを参照し、動きのある部分のみを抜き出し圧縮する。

上記３種類のピクチャで構成されている１つの固まりを「GOP」と呼んでいます。

MPEG

デジタル動画を圧縮する技術。前後のフレームを参照し、変化のある部分のみ圧縮して記録することにより、データサイズを圧縮しています。

・MPEG1
家庭用のVHS程度の品質をサポートしています。CD-ROMに記録するのに最適な形式です。

・MPEG2
テレビ映像やハイビジョン程度の品質をサポートしています。DVD-Videoなどに記録するのに最適な形式です。

知識

同じビットレートの映像の場合は、Bピクチャが多いほど画質が向上します。

MPEG ストリーム形式

AVI ファイルをMPEGファイルに変換する、またはMPEGファイルを再エンコードする場合、ストリーム形式を選択することができます。

・エレメンタリストリーム
映像だけ、または音声だけのデータで作られたファイルです。

・システムストリーム
映像と音声を多重化し、１つにまとめたMPEG１ファイルです。タイムスタンプで映像と音声の同期がとられています。

・プログラムストリーム
映像と音声を多重化し、１つにまとめたMPEG２ファイルです。タイムスタンプで映像と音声の同期がとられています。

エンコード

AVI ファイルをMPEGファイルに変換したり、MPEGファイルのビットレートやストリーム形式などのパラメータを変更して再変換すること。

サンプリングレート

１秒間に何回音声信号を記録するか、という数値。数値が高いほど音質が向上します。
下記のデータを作成する場合は、使用できるサンプリングレート値が決まっています。
Video-CD や音楽 CD：44.1kHz
DVD-Video：48kHz

ご注意
MPEG変換の際、左記のサンプリングレート以外の数値で各データを作成すると、映像と音声がずれる場合があります。

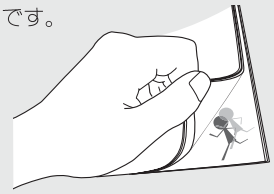
ビットレート

1秒間に処理されるデータの量のことで、ビットレートの値が高いほど高画質（高音質）になります。

フレームレート

クリップの動画データは、複数の静止画を同じ場所に次々と表示させることで動画として認識されています。その１枚の静止画のことをフレームと呼んでいます。
フレームレートとは、１秒間に表示されるフレームの数です。一般的に日本で放送されているテレビ番組のフレームレートは、「29.97fps」です。

知識
“パラパラマンガ”と同じ理屈です。



6-3　ショートカット一覧

主割付

Ctrl+A	ムービーファイルの追加
Ctrl+D	ジャンプ間隔（ツールバーのドロップダウンリスト）を増加
Ctrl+E	最終フレームに移動
Ctrl+F	次のフレームに移動
Ctrl+Shift+F	前のフレームに移動
Ctrl+G	次のＧＯＰ先頭に移動
Ctrl+Shift+G	前のＧＯＰ先頭に移動
Ctrl+H	先頭フレームに移動
Ctrl+I	指定時間進む
Ctrl+Shift+I	指定時間戻る
Ctrl+J	指定時間にジャンプ
Ctrl+M	次のマークに移動
Ctrl+Shift+M	前のマークに移動
Ctrl+N	新規プロジェクト
Ctrl+O	プロジェクトを開く
Ctrl+P	スキップ再生開始
Ctrl+S	プロジェクトの上書き保存
Ctrl+T	スキップ再生停止
Ctrl+U	ジャンプ間隔（ツールバーのドロップダウンリスト）を減少
Ctrl+W	ムービーファイルの保存
Delete	現在位置にあるマークの削除
Ctrl+Delete	マークの全削除
Ctrl+PageDown	ジャンプ間隔（ツールバーのドロップダウンリスト）を増加
Ctrl+PageUp	ジャンプ間隔（ツールバーのドロップダウンリスト）を減少
Return	現在位置にマークを設定する
Space	現在位置にマークがない場合は設定、ある場合は削除
Tab	アクティブViewを変更する
Shift+Tab	アクティブViewを逆順で変更する
Right	次のフレームに移動
Down	次のフレームに移動
Left	前のフレームに移動
Up	前のフレームに移動
PageDown	次のＧＯＰ先頭に移動
PageUp	前のＧＯＰ先頭に移動
F1	ヘルプ起動

ムービーリストビュー

Ctrl+C	ムービーリストのムービーファイル情報をクリップボードにコピー
Ctrl+V	クリップボードにあるムービーファイル情報をムービーリストにペースト
Ctrl+X	ムービーリストのムービーファイル情報をクリップボードにコピーし、ムービーリストから削除する
Delete	選択中のムービーを削除する
Ctrl+Delete	全てのムービーを削除する
Return	現在選択中のムービーを編集対象にする

マークリストビュー

Return	現在リストで選択中のマークにジャンプする
Delete	現在リストで選択中のマークを削除する

ピクチャリスト

Ctrl+D	表示間隔を増加
Ctrl+U	表示間隔を減少
Ctrl+PageDown	表示間隔を増加
Ctrl+PageUp	表示間隔を減少